

整理番号 NTTH147362
発送番号 247582
発送日 平成17年 7月 5日

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2003-176846
起案日	平成17年 6月30日
特許庁審査官	中元 淳二 3140 5X00
特許出願人代理人	三好 秀和 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の記事に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項：1, 3
- ・引用文献等：1

[備考]

引用文献1(11ページ17行-12ページ24行及び図1参照)には、パケットネットワークにおいてソース11と宛先端点12とで仮想回線が確立された後、ソースと宛先端点の通信を傍受するため接続サービスが呼び出され、ソース11と傍受端点13(「モニタ装置」)との経路及び宛先端点12と傍受端点13との経路が設定される(「モニタ対象パケットがモニタ装置に到達/経由するように制御される」)ことが示されており、請求項1, 3に係る発明と引用文献1記載の発明と対比しても特段の差異は認められない。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特表平10-512413号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第7版 H04L12/56
DB名
- ・先行技術文献
 1. 特開2004-40538号公報
(本願出願後の公開：VoIPパケットをモニタリングポイントで監視する)

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、
または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部デジタル通信 中元(なかもと)
TEL. (03) 3581-1101 内線 3594

FAX. (03) 3501-0699
E-mail. nakamoto-junji@jpo.go.jp